

—SDGs目標達成に貢献するオプテックスグループの事業—

監視点検用 遠隔操作クローラロボット



貢献する目標

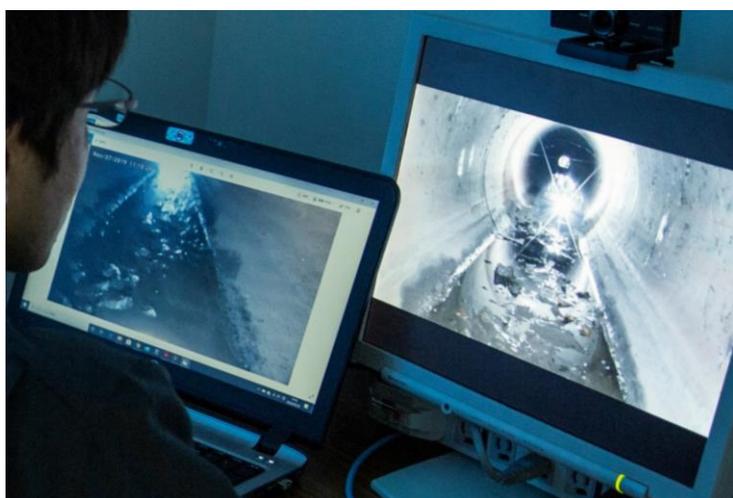
ターゲット



11.3 2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、すべての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。

事業内容

サンリツオートメイション(株)は、災害対応時のみならず、排水管など人が入ることが出来ないところの社会インフラの老朽化をカメラやセンサーで点検できる点検ロボットを、産学共同で製品化しました。



関連する目標

ターゲット



17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。

サンリツオートメイション株式会社

SANRITZ

遠隔操作クローラロボットのご紹介はこちら

https://www.sanritz.co.jp/products/crawler/crawler_r034/